

今日、朝瞑想したときに「怖がらずに思いを出していきなさい」ってメッセージがきました。そうだ私はいつも自分の思いを飲み込んできたって思いました。だから苦しかったんだって思いました。

自分の思いを素直に表面に出せない、自分を取り繕ってしまう、これが私の最大の苦しみでした。負けず嫌いで自分中心、己ほど素晴らしい者はないと私はいつもその思いでどんなときもその思いを出しながら生きてきました。先を越されることも譲ることも嫌で、本当に私にだけという思いを強く持っています。私にだけ、私にだけ、この心がどれほどの闇の思いであるか、またそれらの思いをストレートに出したら絶対に周りトラブルからということもよくこの肉は分かっておりました。だけど心は正直に出ます。いつも私はその思いとそして己の肉の看板との狭間で苦しかったのです。その闇の思いを嫌ってきたから、そんな思いは私には受け入れられないと思ってきたから、素知らぬ顔をして蓋をしてきたから、苦しかったのです。

肉のあなたはそんなに素晴らしいのですか。肉はなぜあるのですか。あなたのその神より大きくずれたそのあなたの心を見るためにあるということを知ってください。たくさんあなたのあなたが今までその存在に気付いてくださいとあなたに訴えてきたのです。どうぞ心をタイケトメキチに向けてその思いをやさしく受け止めてください。